

第6回(平成23年度)「土砂災害・全国統一防災訓練」への参加 ～土砂災害に対する地域防災力の向上をめざして～

I. 住民主体の避難訓練の実施

1. 避難訓練実施概要

(1) 目的

土砂災害警戒情報を活用した避難訓練を実施することで、地区の避難体制等の再確認を行い、土砂災害についての防災意識の向上を図る。

(2) 実施日及び時間

平成23年7月3日(日)9:00～12:00

(3) 対象市町村及び地区

臼杵市中臼杵地区

(4) 訓練参加者

- ・対象地区の住民140人
- ・自主防災組織10人
- ・行政12人
- ・警察署4人
- ・消防署12人
- ・消防団10人
- ・气象台1人

合計189人が参加

(5) 想定する土砂災害

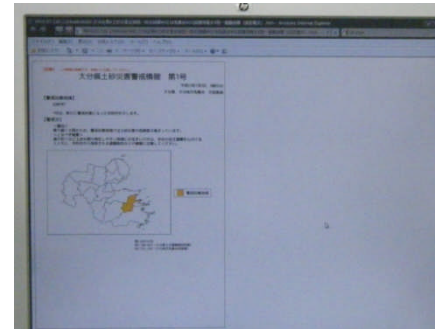
- ①発生要因: 梅雨前線による集中豪雨
- ②被災想定:

中臼杵地区において、がけ崩れにより人家1戸半壊(人的被害無し)。

2. 内容

(1) 情報の収集・伝達

気象情報(土砂災害警戒情報)、災害情報に関する県・市町村・住民等を対象とした情報伝達を行いました。



土砂災害警戒情報の承認画面



住民への情報伝達

(2) 避難勧告等の発令

大雨洪水警報の発表により、防災体制を整備し、土砂災害警戒情報の発表を受けて、避難勧告を発令しました。

また、地元消防団が地区住民に対して、早期避難を呼びかけました。



消防団による避難の呼びかけ



消防団による避難誘導

(3) 住民の避難状況

旧中臼杵小学校を避難所とし、60世帯140人が避難しました。



住民避難状況



住民避難状況



避難所での避難者受入れ

(4) 災害時要援護者への支援

自力歩行が困難な災害時要援護者を想定して、地元住民による搬送訓練を行いました。



災害時要援護者の搬送訓練

(5) 防災意識の向上

避難訓練終了後、住民の防災意識向上のため、土砂災害に関する講習会を行い、早期避難の重要性等について説明しました。



防災講習会の開催状況



防災講習会の開催状況

第6回(平成23年度)「土砂災害・全国統一防災訓練」への参加 ～土砂災害警戒情報の迅速な伝達、被害状況のとりまとめ～

Ⅱ. 行政主体の情報伝達訓練の実施

1. 情報伝達訓練実施概要

(1) 目的

災害対応の基本的な初動活動の迅速化を図ることを目的とする。

(2) 実施日及び時間

平成23年6月2日(木)9:30～12:00

(3) 対象市町村

・土砂災害危険箇所を有する全市町村

大分市、別府市、中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、豊後大野市、由布市、国東市、姫島村、日出町、九重町、玖珠町

以上18市町村

(4) 訓練参加者

・市町村31人 ・大分県10人
・大分地方气象台2人

計43人

(5) 想定する土砂災害

発生要因:梅雨前線による集中豪雨

2. 内容

大雨洪水警報の発表により災害対策連絡室を設置。その後气象台と砂防課により土砂災害警戒情報を発表し、被害状況・避難状況についての情報収集・報告・情報提供等の訓練を実施。



市町村による避難情報発信



市町村からの情報受信



市町村からの災害報告の収集



避難情報等の収集



大型画面による被害状況表示



土砂災害警戒情報承認作業